秋の夜長に本との出会いを

読書週間 10・27～11・9

十月二十七日から十一月九日までの二週間は「読書週間」です。忙しい現代社会では、じっくりと本を読む時間をとることは難しいものですが、〝燈火親しむ候〟のこの季節に、本を開いてみませんか。一冊の本との出会いの中に、きっと何か得るものがあるはずです。

ところで、「読書週間」のシンボルマークは左上のふくろうです。ふくろうはその昔、ギリシャ神話の世界で学問、技芸、知恵、戦争を司る美貌の女神アテナの使者でした。また、代表的な都市国家で文化の中心地アテナイの聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に大きなメガネをかけたすまし顔のふくろうを、知恵の象徴として大切にしたといいます。こんないわれから、森の奥ふかく、静かに冥想にふけるふくろうが「読書週間」のシンボルマークとして使われているのです。

今年の読書週間の標語

読書はあなたの無限の宇宙

あいさつかわして明るい家庭

子どもは朝起きたら、お家の人たちに元気よく「おはようございます」などと朝のあいさつをしているでしょうか。ごく自然にあいさつがかわされると、すがすがしい一日の出発になります。

学校から子どもが帰ったとき、「いってまいりました」と言って家に入りますか。いつも言っている子が何も言わないで、こっそり家に入ったときは、何か面白くないことか困ったことで悩んでいるのです。静かにそっと言葉をかけて、心の中を聞いてやりましょう。

夜寝るとき、子どもは「おやすみなさい」などと言ってから床に入っていますか。

家族みんなが、あいさつをかわし合う明るい家庭からは、非社会的行為をする子どもは生まれません。

市内小中学校の「あいさつ運動週間」は八日から十三日までの予定です。ご協力の程を。

（新津市生徒指導推進地区運営委員会）

補導員を五十名に増員

青少年の健全育成を願い、補導員が二十名から五十名に増員されました。これは九月から実施されており、もうすでに実践活動に入っています。

補導員は、青少年の非行が起こりやすい盛り場や公園などを巡回し、その場で注意や助言をしたり、学校や家庭などに連絡して青少年を正しい方向に導くために活動しています。また補導を糸口として、相談活動なども行います。

各地域で青少年健全育成対策推進委員会や学校、PTAなどを中心とした活動を行うときは、地元の補導員の参加も求めてはいかがでしょうか。

補導員（敬称略）

●一小青対区内
加藤新三郎（善道町一）、田辺一広（本町四）、田中春一（田家三）、森田末司（田家二）、塩田明子（本町四）、大塚洋子（吉岡町）、須藤千鶴子（本町二）、須藤登美子（秋葉二）

●三小青対区内
長谷川達夫（山谷町三）、二野安栄（新栄町）、山田久栄（山谷町三）、岩渕富士男（山谷町一）、幸克明（美幸町三）、伊藤富美（古田）、白川ユリ子（山谷町一）、高橋文子（新栄町）、小野沢美砂子（北上新田）

●二小青対区内
山田昭三（新町一）、桂宗治（金沢町三）、真島春雄（草水町二）、田村幸夫（草水町二）、鬼島基伸（柄目木）、瀬田松清子（金沢町二）、小川ヒロ枝（日宝町）

●荻川青対区内
佐藤栄児（結）、松本義男（中野二）、風間清（川口）、森林幸男（福島）、秋山孝志（市之瀬）、五十嵐久雄（覚路津）、小野和子（車場）

●小合青対区内
井浦忍（小戸下組）、伊藤次郎（出戸）、広瀬俊夫（梅ノ木）

●金津青対区内
渡辺清次郎（古津）、小板邦男（中村）、児玉忠一郎（金津）、大塚勇夫（朝日）

●阿賀青対区内
斎藤仁（新金沢町）、本間敏夫（中新田）、渡辺忠男（六郷）

●満日青対区内
木津雄吉（満願寺）、大泉弘（七日町）、村田良英（大蔵）

●新関青対区内
五十嵐大歓（六郷）、小島正智（大関）、長谷川良一（市新）、佐藤誠一（六郷）

●関係機関
長井芳朗（新津高校）、中村静子（新津警察署）

移動相談、教育相談

青少年育成相談センターでは、次のように「移動相談」と「教育相談」を実施します。

小学生から高校生くらいまでの青少年をよりよく伸ばすための話し合いを行います。くわしいことは青少年育成相談センター（☎2－〇二〇四）へお問い合わせください。

■**移動相談**
♡とき…十一月十九日（金）の午後一時三十分～四時
♡ところ…図書館研修室

■**教育相談**
♡とき…十一月十日（水）、十七日（水）、二十四日（水）の午前九時三十分～正午と、午後一時三十分～四時
♡ところ…図書館読書会室

お買物、ご用命は市内で

肌着・化粧品
資生堂チェインストア
本町2丁目 マツヤ ☎(2)0418 (3)0630
第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

あなたの安心を企画する
有限会社 樋口保険企画
新津市金沢町3丁目7番20号 電話 (2) 6774番
損害保険 安田火災海上
生命保険 アリコ ジャパン
アメリカンライフインシュアランスカンパニー

大正夜話 (79)

渋沢青花氏が、その著「大正の『日本少年』と『少女の友』」において、『日本少年』『少女の友』の定価について全然触れていないのは惜しいことであった。

にも拘らず、渋沢氏の著は、『日本少年』や『少女の友』の編集その他について研究するためには貴重な書となっており、また、右書はそのために書かれたものであったことは、右書の「あとがき」に記されている。すなわち、

「少年少女雑誌の黄金時代を明治に築いたのは博文堂で、『少年世界』、『少女世界』その他を発行していた。大正に入ってからは実業之日本社の時代で、『日本少年』、『少女の友』、『幼年の友』、『小学男生』、『小学女生』があった。

そして昭和に移ると講談社の時代で、『少年倶楽部』、『少女倶楽部』などが他を圧する地位を占めた。（中略）

博文館の雑誌については、木村小舟氏の『明治少年文学史』のなかで詳しく書いており、昭和時代の講談社については『少年倶楽部』の編集長であった加藤謙一氏が『少年倶楽部時代』の名で一書を出版した。

だが、大正時代を代表する実業之日本社の少年少女雑誌について紹介された書がないのである。しかも、

『少女の友』の編集方針

阿達義雄

当時の編集者はすべて物故し、残っているのは、わたし一人だけになってしまった。大正時代の雑誌を研究する人のために、また実業之日本社のためにも、どうしても自分が書かなければならぬと決心した。

渋沢氏の言によると、『日本少年』や『少女の友』の編集方針を確立したのは、初代の星野王華であったように思われる。すなわち、渋沢氏は星野水裏について、

「星野さんは、明治三十九年に創刊された『日本少年』の最初の主筆だった。しかし、一年志願の兵役に服したため、帰社した四十一年に新たに発刊される『少女の友』の編集にあたることになった。だから星野さんは『日本少年』の生みの親であり、『少女の友』の生みの親である。」

と述べ、大正二年の『少女の友』の春の増刊に「五つの春」というのが出て、創刊以来の主な歴史が掲載されている。

……「五つの春」の中に『少女の友』の編集のモットーを述べた記事がある。それを引用してみよう。

「少女の友の主義精神、それは何であったかと公ふに、家族的親愛主義、即ち、少女の友は一つの大なる家庭であって、記者及び読者は其家族である。

一家の家族が互に愛し合って親密なる如く、我々もさうせねばならぬ、といふ此家族的親愛主義を鼓吹するのにあったのである。

これが為に我等は、徒に読者におもねって、読者の意向にのみ従ふ事はなさなかった。或時は愛撫もし、或時は訓戒もした。これが為に我等は販路拡張の上に尠からず遠廻りの道を選んだ。けれども、撓まず倦まず気根よく歩んで来た。」

「五つの春」というのは創刊五周年記念春季号のことと思われる。この時、星野氏は

『少女の友』の主筆であったため か少女を対象にして語っているものが多いが、その精神は『日本少年』にも及んでいたことであろう。

――星野さんは、こまごまと編集上の苦心や配慮を語っているが、わざと使用するのを避けている言葉として、「妾」「芸者あるいは半玉」「継母」「尻」の四つをあげ、おおよそ次のようなことを述べている。

「はじめの二つは、読者のうちにもその意味を知っている人もあろうが、知らない人も多いに違いない。その知らない人に知らせる必要がないと思うから、自分は使用しないのだ。深い考えのない寄稿家のうちには、この言葉を使った原稿が数かぎりなくあったがすべて削り去った。

こちらから頼んだ原稿のなかに、ふいにあったりすると、いつも悩まされた。しかし、自分の主義であるから所信を断行した。

継母という言葉そのものは、二番目の母、あるいは二度目の母ということで、字義としては別に悪いことではない。

しかし、継母とさえいえば、残酷、無慈悲ということを連想させるようになっているし、この言葉を使って小説や物語を書く人たちは、きまったように継母を鬼にしてしまう。

世の中には善良な継母も少なくない。そういう人達が悪い継母の話をきいたら、不快な感情に胸をうたれるであろう。

それで自分は、自身および同人の作はもちろん、取捨しうる原稿の中からは、継母の話を一切することにしてきた。こちらから頼んだ原稿とか、また余儀ない人の原稿にある継母という文字は、すべて〈第二の母〉とか、〈二番目のお母さん〉とかに書き直した。」

（新潟大学名誉教授）

菊まつりへ

一日から十五日まで、堀出神社境内で「新津菊まつり」が開かれています。大菊や小菊、切り花など約千五百鉢が咲き誇っています。お出かけください。

お買物、ご用命は市内で

ふるさと
故郷の甘～い秋の味覚
おけさ柿（八珍）
地方発送受け承ります
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3 TEL 3－0397

最新鋭機パーマックドライ
朝9時30分までのお持込みは当日仕上がり！
各取つぎ店ご利用下さい。
持込　2～3割引
ショッパーズ山谷店内　駅　本店　至新潟　3丁目　本町店 山田　新町店 酒井
マルヤドライクリーニング
本町1 猫山医院前 TEL2－0739